

ONE COIN RELAY CONCERT

ワンコインリレー
コンサート
～チェンバロ～

～Cembalo～



〈曲目〉

トッカータ 二長調 (J.S.バッハ)

最愛の兄の旅立ちに寄せる

カプリッチョ (J.S.バッハ)

変奏曲「調子の良い鍛冶屋」(G.F.ヘンデル)

花咲く果樹園 (F.クーラン)

トン、トン小槌 (F.クーラン)

恋の鶯 (F.クーラン)

めんどり (J.=Ph.ラモー)

かっこう (L.=C.ダカン)

燕 (L.=C.ダカン)

蚤 (J.B.ボワモルティエ)

ソナタ 二短調 (D.スカルラッティ)

ソナタ へ短調 (D.スカルラッティ)

ソナタ イ長調 (D.スカルラッティ)

平成25年

6月28日(金)  ^{ichika}総合文化センター
^{ichika}音の泉ホール

〈開演〉13時30分 (開場13時00分、終演15時00分 予定)

入場料 500円

チケット発売

emo倶楽部: 平成25年5月25日(土)

一般: 平成25年5月28日(火)

チケット発売所

iichiko総合文化センター 1Fインフォメーション、トキハ会館、別府エトウ南海堂
チケットびあ(セブンイレブン各店)Pコード:200-612
ローソンチケット(ローソン各店)Lコード:86675

主催: 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団



演奏: 小林 道夫

ONE COIN RELAY CONCERT

ワンコインリレー
コンサート
～チェンバロ～



～Cembalo～

iichiko総合文化センターは西日本で1、2位を争う素晴らしい音響と機能性を備えたホールです。しかし一方で、豪華すぎて「敷居が高い」というイメージを持たれているお客様もいるようです。この「ワンコインリレーコンサート」では、500円という手軽さで、実力のある素晴らしい演奏家たちの音や技を楽しんでいただき、芸術文化の素晴らしさを気軽に感じていただきたいと思います。



小林 道夫 -プロフィール-

- 1955年 東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。その後伴奏者として幅広い活動を開始する。
1956年 毎日音楽新人奨励賞を受賞。バリトン歌手中山悌一と全国的にリート演奏を行う。
1960年 来日したゲルハルト・ヒュッシュ、ヘルマン・プライ、ルートヴィヒ・ヘルシャー、ジャン＝ピエール・ランパルらと共演。
1965年 デトモルト音楽大学へ留学。帰国後はチェンバロとピアノの独奏、伴奏だけでなく、バロック音楽、アンサンブル、指揮、合唱と幅広い活動を続ける。
1970年 東京芸術大学の学生が結成した東京芸術大学バッハカンタータクラブの指揮者に迎えられ、テノール歌手佐々木正利、ヴァイオリン奏者蒲生克郷、チェンバロ奏者鈴木雅明ら後の日本バッハ演奏家の多くを指導、育てる。
// 第1回鳥井音楽賞(現 サントリー音楽賞)を受賞。
1972年 ザルツブルグ国際財団モーツァルトウム記念メダルを授与。
1979年 モービル音楽賞を受賞。
チェンバロ、ピアノ、フォルテピアノ奏者、指揮者。バロック音楽への造詣が深く、特にヨハン・ゼバスティアン・バッハのスペシャリストとして名高い。

〈鑑賞マナーについて〉

●客席内での飲食・喫煙はご遠慮ください。

ペットボトルのお茶を飲んだり、ガムを噛むのもやめましょう。ただし、喉を保護するために“飴”だけはOK。袋から出すときの音は予想以上によく響くので、ご注意ください。

×袋入り飴……袋を開けるときの音がするので控えましょう。

○包んである飴…こちらの飴がおススメです。

(パッケージから出し▶布巾着袋に中身を移し▶カバンの中で中身を出しましょう。)但し上演中にご遠慮ください。 ※飲食はロビーにて、喫煙は指定の場所にてお願いします。

●客席内では携帯電話の電源をOFFに。時計のアラームも鳴らないように。

マナーモードやメールの送受信もご遠慮ください。音だけでなく、携帯電話の液晶画面の光が漏れる恐れがあります。また、警告音の鳴る機器をお持ちの方は、今一度ご注意ください。

〈注意・備考〉

- ◆やむを得ない事情により、出演者、プログラムなど変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ◆無料託児サービス有(要予約。満一歳児から未就学児まで。6月21日(金)17時申込締切)
- ◆公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はできません。ご了承ください。
- ◆県立美術館建設のため駐車場が不足していますので、ご注意ください。
- ◆開演中はお入場の際の制限があります。お早めにご来場ください。
- ◆車椅子等でご来場の方は予めご連絡ください。

お問い合わせ先

〒870-0029 大分市高砂町 2-33

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団

TEL.097-533-4004 ホームページ <http://www.emo.or.jp>

●カメラ・ビデオ・レコーダーでの撮影・録音はできません。

舞台、客席を問わず、カメラ付き携帯電話での撮影も禁止しております。

●演奏中はおしずかに。

おしゃべりはもちろん、カバンを開ける音、キーホルダーの鈴の音、プログラムをめくる音にもご注意ください。ビニールの音も意外によく響きます。

●周囲の人の視界を遮るような行動はご遠慮ください。

身を乗り出しての鑑賞はおやめください。つばの広い帽子などは脱いでご鑑賞ください。

●咳をする際はハンカチで押さえましょう。

●ブラボーの呼び声や拍手は、指揮者のタクトが降りてからにしましょう。

●香水は控えめに。

